

## 2001 年度大会（山梨県甲府市）

### 一 般 講 演

【座長 三宅正則（山梨県果樹試験場）】

- 10：00 1. 交雑新品種・赤ワイン用ブドウ‘シャル ノワール（Char noir）’  
Chardonnay×（山ぶどう×Chardonnay）の品種特性  
○林 忍<sup>1</sup>，雨宮義人<sup>1</sup>，守屋正憲<sup>2</sup>，山川祥秀<sup>2</sup>  
（<sup>1</sup>まるき葡萄酒(株)，<sup>2</sup>山梨大学ワイン科学研究センター）
- 10：15 2. 着果レベルがヤマブドウ(Vitis coignetiae Pulliat)果実の成熟に及ぼす影響  
○植木啓司，青木秀之，岡本五郎，平野 健（岡山大学農学部）
- 10：30 3. 水分ストレス処理によるマスカット・オブ・アレキサンドリア果実の成熟促進  
○岡本五郎，三木善博，平野 健（岡山大学農学部）

【座長 平野 健（岡山大学農学部）】

- 10：45 4. ‘シャルドネ’および‘カベルネ ソービニオン’の垣根栽培における株間がマストおよびワインの品質に及ぼす影響  
○小林剛士<sup>1</sup>，有賀雄二<sup>1</sup>，山川祥秀<sup>2</sup>  
（<sup>1</sup>勝沼醸造(株)，<sup>2</sup>山梨大学ワイン科学研究センター）
- 11：00 5. AC-94377 がブドウの単為結果誘起に及ぼす影響  
○松井弘之，外崎裕一，大川克哉，小原 均（千葉大学園芸学部）
- 11：15 6. ブドウ果実の遮光および植物ホルモン処理がアントシアニンおよびポリフェノール類の生合成に及ぼす影響  
○後藤（山本）奈美，福井寿仁（(独)酒類総合研究所）

【座長 後藤(山本)奈美（(独)酒類総合研究所）】

- 11：30 7. ブドウクラスキチナーゼ遺伝子のクローニングと大腸菌における発現  
○阿野明彦，高柳 勉，奥田 徹，横塚弘毅（山梨大学ワイン科学研究センター）

11:45 8. PCR-RFLPによる甲州クローンの遺伝的変異の検出 (大会発表賞)

○中尾義則, 奥田 徹, 高柳 勉, 横塚弘毅 (山梨大学ワイン科学研究センター)

12:00 9. PCR-RFLPによるCabernet Sauvignonクローンの遺伝的変異の検出

(1山梨大学ワイン科学研究センター, 2メルシャン(株))

## 昼 食

【座長 中西載慶 (東京農業大学)】

13:45 10. 北海道産赤ワインのマロラクティック発酵微生物の検索 (第2報)

○山木 携<sup>1</sup>, 井関 渉<sup>2</sup>, 中林 司<sup>2</sup>, 池田隆幸<sup>1</sup>(<sup>1</sup>北海道食品加工研究センター, <sup>2</sup>池田町ブドウ・ブドウ酒研究所)

14:00 11. 甲州ワインのマロラクティック発酵について

○柳田藤寿, 斎藤哲也, 篠原 隆 (山梨大学ワイン科学研究センター)

【座長 松本信彦 (マンズワイン(株))】

14:15 12. 真空気化濃縮による甲州種ブドウの果汁改良

○鈴木 剛<sup>1</sup>, 土橋雅純<sup>1</sup>, 青木康宏<sup>1</sup>, 三澤茂計<sup>1</sup>, 荻野 敏<sup>2</sup>, 三木健夫<sup>3</sup>, 柳田藤寿<sup>3</sup>, 篠原隆<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>中央葡萄酒(株), <sup>2</sup>山梨県ワインセンター, <sup>3</sup>山梨大学ワイン科学研究センター)

14:30 13. かもし期間の長短が赤ワインポリフェノール成分の分子量分布に及ぼす影響

○工藤雅義, 袖山政一 (サッポロワイン(株)ワイン研究所)

【座長 奥田 徹 (山梨大学ワイン科学研究センター)】

14:45 14. 高発酵性ワイン酵母の評価とストレス耐性との関連性

○伊藤義晃, 三木健夫, 篠原 隆 (山梨大学ワイン科学研究センター)

15:00 15. 活性酸素消去発光およびワイン品質管理への応用

○吉城由美子<sup>1</sup>, 大久保一良<sup>1</sup>, 佐藤充克<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>東北大学大学院生命科学研究科, <sup>2</sup>メルシャン(株))

15:15 16. ワインビネガーの製造過程における沈殿物の抗酸化性

○元村佳恵, 佐々木良紀, 荻野恭子, 井沢拓哉 (弘前大学農学生命科学部)

休 憩

【座長 児玉 徹 (ASEV JAPAN 会長)】

15 : 30 特別講演 Global Winemaking Technology: Practices, Principles, Problems and Predictions

Dr. Christian Butzke (UC Davis)

16 : 30 論文賞・大会発表賞の表彰および論文賞受賞講演

論文賞：「根域制限栽培法を利用したブドウの品質改善に関する研究」

岡本五郎（岡山大学農学部）